

# 空き家見学会を開催（3月14日）

東京・大阪・広島などから19人が参加

大田市では移住・定住を促進するため、初となる空き家見学会をこのたび開催しました。

空き家バンクに登録のある海辺に近い物件を中心に6件の空き家を見て回りました。

当日は、大田市役所に集まり、1件目の物件までバスで移動。車窓から見下ろす日本海の景色に驚きながら目指しました。

現地では宅地建物取引業協会大田宅建センターの田原さん（㈱コーユー社員）



▲熱心に説明を聞く見学会参加者

から空き家のおすすめポイントや改修の必要な箇所などの説明がありました。その後、参加者は室内外の状態を確認したり、家中からの景色を眺めたりしました。その後、2件の空き家を見学し、昼休憩のため、

のギャラリー馬路（仁摩町馬路）へ。

ここは大阪市からインターンし、念願の田舎暮らしを実現した武田さんが営む宿でしませ田舎ツーリズムに登録されています。

昼食をとりながら、参加者は移住者の先輩である武田さんから古民家に暮らす楽しみや苦労話を伺い、情報交換の場面もありました。

昼食後も2件の空き家を見学しました。空き家見学会を終え、参加者からは「大田市の魅力がよくわかった」、「空き家バンクに新しい空き家が追加されたら連絡が欲しい」などの感想がありました。今後も空き家見学会ツアーを実施し、空き家見学だけでなく、大田市の魅力を参加者に伝え、移住の促進に努めます。

移住希望者が大田市内のしまね田舎ツーリズムの施設を利用した場合に、田舎体験施設の利用料金を助成します！  
「薨のギャラリー馬路」の他、10施設があります。

## 『田舎体験施設利用促進事業』

○助成対象者：移住希望者が利用した田舎体験施設を運営する者

○助成額：利用料金の1/2以内

1日1人あたり3,000円を限度（同一年度7日以内）

○田舎体験施設を利用されたい場合

- ・施設の利用前に大田市への申請が必要です。
- ・補助額は大田市より施設運営者へ直接支払います。

※利用についての詳細は下記までお問い合わせください。

【大田市政策企画部地域振興課定住推進室】

電話：(0854) 83-8029 FAX：(0854) 82-5885

Email: o-tiiki@iwamigin.jp



▲薨のギャラリー馬路での昼食風景



▲室内の説明の様子